

第 9 号

こんにちは 青葉のまちセンです



編集・発行 青葉まちづくりセンター
青葉町 3 丁目 (青葉会館内)
8 9 2 - 8 1 7 7 ・ FAX 8 9 2 - 6 6 1 3

まちづくりセンター発の情報紙です。知りたいこと、知らせたいことはありませんか? ご意見・ご感想・投稿大歓迎。よろしくお願いします。

募集! リサイクル施設見学会

青葉地区まちづくり会議環境部会では、青葉町自治連合会環境部との共催で、リサイクル施設の見学会を実施します。参加者については自治連を通して募集するほか、一部をまちづくりセンターで直接受け付けます。

あなたも、ゴミの問題について、あらためて真剣に考えてみませんか。



生ゴミリサイクル工場の内部

【ゴミの問題を考える見学会】

日時 3月28日(火)午前10時青葉会館前出発、午後3時帰着。昼食つき

見学先 白石清掃工場(白石区東米里) (株)ばんけいリサイクルセンター・石狩生ゴミリサイクル工場(石狩市

新港中央) (株)マテック・自動車適正処理解体工場(〃)

費用 無料

対象 青葉地区にお住まいの方10人(多数時抽選)

申込 3月10日(金)までに青葉まちづくりセンターへ電話か直接。抽選結果は後日電話で通知

子どもを見守る会が発足

2月2日(木)、青葉小学校の呼び掛けで「青葉地区の子どもを見守る会」(会長: 廣川 明男青葉小PTA会長)が結成されました。これは、登・下校時の安全を守るとともに、「地域の宝」でもある子どもたちを温かく見守り、育むためのネットワーク組織です。

同小で開かれた設立総会には、関係自治会・町内会長をはじめ、青葉町自治連合会の藤堂 恭平会長、地区青少年育成委員会の佐々木 甫会長、スクールガードリーダーの児玉 実さんなど19人が出席。会の構成や、大まかな活動計画などについて話し合いました。同会では今後、日常的な見守り活動のほか、他機関とも連携した一斉パトロールなどについて、具体化を図っていく予定です。

お見せします。雪中運動会の舞台ウラ



一面の雪野原が...

1月21日(土)、青葉中央公園で青葉町自治連合会主催の雪中運動会が開催されました。冬の1日、約300人が集うこの催しは、多くの裏方によって支えられています。ここでは、本番を迎えた2日間の舞台ウラを、ちょっとだけご紹介しましょう。



前日



2時間で会場に早変わり



自治連女性部による豚汁づくり。300食分

日赤から借りた大鍋も到着



当日



6:30。業者がテント設営



初登場。「地域の親子のふれあい交流コーナー」も着々と



従事者集合



大事な賞品を積んで、青葉会館を出発



雰囲気づくりはBGMとアナウンスで



豚汁は大人気。食器がなくなりそう...



会場では、熱戦の連続



余った豚汁で反省会。来年もがんばろう！

【所長のひとり言】

この冬、久々にゴム長靴で通勤しています。雪の朝は、歩道が一本道。すれ違うときは、思い切りよく雪の中へ。気になるのは、相手の反応です。残念なことに、一声掛けてくれるのは10人中1人いるか、いないか。「ありがとう」「どういたしまして」。そんな一声が、通勤・通学の足取りを、ぐっと軽くしてくれると思うのですが...。(薮)